

2019年9月4日

消化器内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「消化器領域における透視下手技の放射線照射量 多施設前向き観察研究」への協力のお願い

消化器内科では、これから下記のような診療を受ける患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

当科において、内視鏡的胆管膵管造影検査、治療超音波内視鏡、小腸内視鏡、消化管ステント留置、レウスチューブ留置を受けられる症例

研究期間：

倫理審査委員会承認日～2021年3月31日
(登録期間は2020年12月31日まで)

研究目的・方法：

レントゲン透視装置を用いた内視鏡手技は近年顕著に発達し、多くの高度な低侵襲内視鏡治療を担う、非常に重要な治療法であるといえます。一方でこれらの手技に実際どの程度医療放射線が使用されているかは世界的にもあまりデータがない状況で、現時点基準も設定されていません。この研究の目的は多施設共同でそれらを明らかにし、消化器領域における透視下手技での標準的な放射線被ばく線量の設定(診断参考レベル)の礎となることで今後の医療における適切な放射線使用を推進する事を目的としています。

研究に用いる試料・情報の種類：

検査治療における放射線使用量、検査時間、検査内容、疾患背景

外部への試料・情報の提供：

個人が同定されないよう匿名化した上でデータセンターに電子媒体で送信します。

研究組織：

(実施施設名)	(部署)	(責任医師名)
市立豊中病院	消化器内科	西田勉
近畿大学病院	消化器内科	竹中完
東京大学医学部附属病院	消化器内科	木暮宏史
福井県立病院	消化器内科	波佐谷兼慶
関西労災病院	消化器内科	山口真二郎
大阪市立大学医学部附属病院	消化器内科	丸山紘嗣
石川県立中央病院	消化器内科	土山寿志
斗南病院	消化器内科	庵原秀之
がん研有明病院	上部消化管内科	由雄敏之
市立吹田市民病院	消化器内科	長生幸司

大阪労災病院	消化器内科	山田拓哉
大阪急性期・総合医療センター	消化器内科	薬師神崇行
福島県立医科大学附属病院	消化器内科	高木忠之
兵庫県立がんセンター	消化器内科	津村英隆
北野病院	消化器内科	栗田 亮
多根総合病院	消化器内科	浅井 哲
日本赤十字社医療センター	消化器内科	伊藤由紀子
国立病院機構呉医療センター	消化器内科	桑井寿雄
名古屋市立大学大学院	消化器・代謝内科学	堀 寧
東邦大学医療センター大橋病院	消化器内科学分野	前谷 容
大阪国際がんセンター	肝胆膵内科	池澤 賢治
岐阜大学医学部附属病院	第1内科	岩下 拓司

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、主幹施設である豊中市市民病院の倫理審査委員会ならびに岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 第1内科
 電話番号 058-230-6308
 氏名：岩下拓司

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 第1内科
 氏名：岩下拓司

研究代表者

市立豊中病院 消化器内科
 氏名：西田勉

